



教育目標 『地球的視野に立ち 志高く しなやかに 逞しく 未来を生き抜く児童の育成』  
—— ウェルビーイングな中番小学校 ——

## 令和7年度 学校評価

春寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年末に実施いたしました「学校評価アンケート」につきましては、ご多用の中にもかかわらず、多くの皆様から貴重なご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

いただいたご意見は、教職員一人一人が真摯に受け止め、全職員で丁寧に分析・考察を行い、その結果を取りまとめました。今後は、アンケートから見えてきた成果や課題を踏まえ、教育内容や指導方法、学校運営の改善に生かし、子どもたちにとってよりよい学びの場となるように、教職員一同、引き続き努力してまいります。今後とも本校教育へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

### 記

#### <結果・分析・考察・今後の取組>

○ 学校生活の満足度	1
○ 異学年交流活動	2
○ あいさつ・人との関わり	3
○ いじめ防止と仲間づくり	4
○ 安全意識と安全な生活	5
○ 自己肯定感と教師の関わり	6
○ 学習理解度と学習への主体性	7
○ 言語活動・話し合いを通じた学び	8
○ ICTを活用した授業	9
○ 家庭学習の習慣化	10
○ 読書習慣の定着	11
○ メディア利用のきまりと生活習慣	12
○ 規則正しい生活リズム	13
○ 学校教育活動の公開と連携	14
○ 小中一貫教育による自立の育成	15

#### <記述意見への回答>

.....16

#### ○グラフの評価について

##### ◆肯定的評価

A評価「そう思う」(%)とB評価「どちらかと言えばそう思う」(%)の合計

##### ◆否定的評価

C評価「どちらかと言えばそう思わない」(%)とD評価「そう思わない」(%)の合計

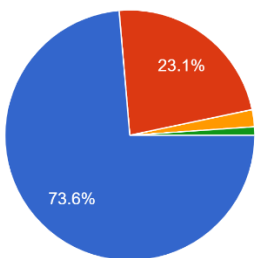
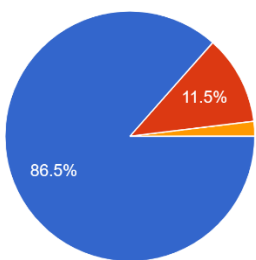
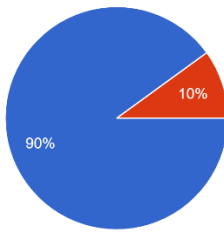
# 中番小学校 学校評価の結果と考察

## 学校生活の満足度

児 童												
<p>わたしは、学校へ行くのが楽しい。</p> <table border="1"> <caption>児童の満足度</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>62.6%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>27.5%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>4.9%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	62.6%	B どちらかと言えばそう思う	27.5%	C どちらかと言えばそう思わない	4.9%	D そう思わない	4.9%		
回答	割合											
A そう思う	62.6%											
B どちらかと言えばそう思う	27.5%											
C どちらかと言えばそう思わない	4.9%											
D そう思わない	4.9%											
保 護 者												
<p>お子さんは、楽しく学校に通っている。</p> <table border="1"> <caption>保護者の満足度</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う。</td> <td>84.6%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う。</td> <td>11.5%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない。</td> <td>2.9%</td> </tr> <tr> <td>D 思わない。</td> <td>1.0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う。	84.6%	B どちらかと言えばそう思う。	11.5%	C どちらかと言えばそう思わない。	2.9%	D 思わない。	1.0%		
回答	割合											
A そう思う。	84.6%											
B どちらかと言えばそう思う。	11.5%											
C どちらかと言えばそう思わない。	2.9%											
D 思わない。	1.0%											
教 職 員												
<p>児童は、楽しく学校生活を送っている。</p> <table border="1"> <caption>教職員の満足度</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う。</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>選択肢 5</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	100%	B どちらかと言えばそう思う。	0%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%	選択肢 5	0%
回答	割合											
A そう思う	100%											
B どちらかと言えばそう思う。	0%											
C どちらかと言えばそう思わない	0%											
D そう思わない	0%											
選択肢 5	0%											
<p><b>【考察】</b>          児童・保護者ともに高い肯定的評価が得られ、学校生活が安心感と充実感のあるものとして受け止められていると考えられます。一方で、一部に不安を抱える児童もいることから、日常的な見取りと丁寧な声かけを継続し、誰もが安心して通える学校づくりを一層進めていきます。</p>												

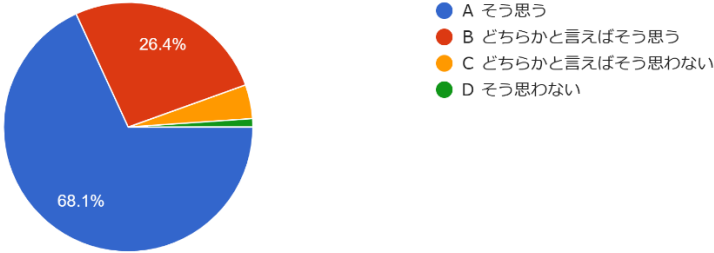
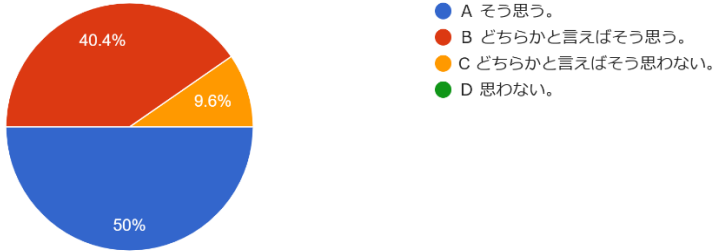
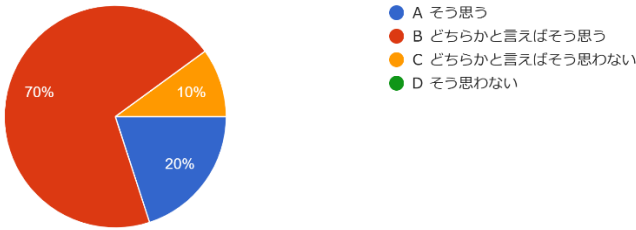
# 中番小学校 学校評価の結果と考察

## 異学年交流活動

児 童										
<p>わたしは、なかよし班活動に進んで参加している。</p>  <table border="1"><thead><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr></thead><tbody><tr><td>A そう思う</td><td>73.6%</td></tr><tr><td>B どちらかと言えばそう思う</td><td>23.1%</td></tr><tr><td>C どちらかと言えばそう思わない</td><td>0%</td></tr><tr><td>D そう思わない</td><td>0%</td></tr></tbody></table> <p>● A そう思う ● B どちらかと言えばそう思う ● C どちらかと言えばそう思わない ● D そう思わない</p>	Category	Percentage	A そう思う	73.6%	B どちらかと言えばそう思う	23.1%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%
Category	Percentage									
A そう思う	73.6%									
B どちらかと言えばそう思う	23.1%									
C どちらかと言えばそう思わない	0%									
D そう思わない	0%									
保 護 者										
<p>学校は、なかよし班活動など特色ある教育を行っている。</p>  <table border="1"><thead><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr></thead><tbody><tr><td>A そう思う。</td><td>86.5%</td></tr><tr><td>B どちらかと言えばそう思う。</td><td>11.5%</td></tr><tr><td>C どちらかと言えばそう思わない。</td><td>0%</td></tr><tr><td>D 思わない。</td><td>0%</td></tr></tbody></table> <p>● A そう思う。 ● B どちらかと言えばそう思う。 ● C どちらかと言えばそう思わない。 ● D 思わない。</p>	Category	Percentage	A そう思う。	86.5%	B どちらかと言えばそう思う。	11.5%	C どちらかと言えばそう思わない。	0%	D 思わない。	0%
Category	Percentage									
A そう思う。	86.5%									
B どちらかと言えばそう思う。	11.5%									
C どちらかと言えばそう思わない。	0%									
D 思わない。	0%									
教 職 員										
<p>学校は、なかよし班活動等特色のある教育を行っている。</p>  <table border="1"><thead><tr><th>Category</th><th>Percentage</th></tr></thead><tbody><tr><td>A そう思う</td><td>90%</td></tr><tr><td>B どちらかと言えばそう思う</td><td>10%</td></tr><tr><td>C どちらかと言えばそう思わない</td><td>0%</td></tr><tr><td>D そう思わない</td><td>0%</td></tr></tbody></table> <p>● A そう思う ● B どちらかと言えばそう思う ● C どちらかと言えばそう思わない ● D そう思わない</p>	Category	Percentage	A そう思う	90%	B どちらかと言えばそう思う	10%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%
Category	Percentage									
A そう思う	90%									
B どちらかと言えばそう思う	10%									
C どちらかと言えばそう思わない	0%									
D そう思わない	0%									
<p><b>【考察】</b> 児童・保護者ともに極めて高い評価が得られ、本校特有の縦割り班活動が有効に機能していると考えられます。今後は、異学年交流のよさを生かし、役割意識や思いやりを育てる活動内容を工夫することで、より主体的で学びのある縦割り活動の充実を図っていきます。</p>										

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### あいさつ・人との関わり

児 童
<p>わたしは、家の人、先生、友だち、近所の人によくあいさつをしている。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
保 護 者
<p>お子さんは、家族や地域の人によくあいさつができています。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う。</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う。</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない。</li> <li>● D 思わない。</li> </ul>
教 職 員
<p>児童は、友だちや先生に元気な返事やあいさつができています。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
<p><b>【考察】</b>            児童・保護者ともに高い肯定的評価が得られ、昨年度より3ポイント向上しています。地域の方や来校者からも高い評価を受けており、日常的な躰と指導の成果がうかがえます。今後も、学校・家庭・地域が連携し、心を通わせるあいさつを継続的に育んでいきたいと思ひます。</p>

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### いじめ防止と仲間づくり

児 童										
<p>わたしは、いじめ、仲間はずれをしないでだれとでも仲よくしている。</p> <table border="1"> <caption>児童の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>69.2%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>25.3%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>~1.0%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>~4.5%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	69.2%	B どちらかと言えばそう思う	25.3%	C どちらかと言えばそう思わない	~1.0%	D そう思わない	~4.5%
回答	割合									
A そう思う	69.2%									
B どちらかと言えばそう思う	25.3%									
C どちらかと言えばそう思わない	~1.0%									
D そう思わない	~4.5%									
保 護 者										
<p>学校は、いじめを防止し、仲間づくりや学級づくりを大切と考え、取り組んでいる。</p> <table border="1"> <caption>保護者の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う。</td> <td>71.2%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う。</td> <td>28.8%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない。</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D 思わない。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う。	71.2%	B どちらかと言えばそう思う。	28.8%	C どちらかと言えばそう思わない。	0%	D 思わない。	0%
回答	割合									
A そう思う。	71.2%									
B どちらかと言えばそう思う。	28.8%									
C どちらかと言えばそう思わない。	0%									
D 思わない。	0%									
教 職 員										
<p>私は、いじめのない学級づくりのために仲間づくりや学級づくりに積極的に取り組んでいる。</p> <table border="1"> <caption>教職員の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	90%	B どちらかと言えばそう思う	10%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%
回答	割合									
A そう思う	90%									
B どちらかと言えばそう思う	10%									
C どちらかと言えばそう思わない	0%									
D そう思わない	0%									
<p><b>【考察】</b>            児童・保護者ともに高い肯定的評価が得られ、いじめ防止や仲間づくりの取組が浸透していると考えられます。一方で、小さな兆しを見逃さないことが重要であるため、日常の見守りや対話、人権教育を継続し、安心して過ごせる人間関係づくりをさらに深めていきます。</p>										

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 安全意識と安全な生活

児 童										
<p>わたしは、安全な生活ができるよう気をつけている。(避難訓練、交通安全教室、登下校、校舎内でのくらし、運動場での遊び方)</p> <table border="1"> <caption>児童の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>70.3%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>26.4%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	70.3%	B どちらかと言えばそう思う	26.4%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%
回答	割合									
A そう思う	70.3%									
B どちらかと言えばそう思う	26.4%									
C どちらかと言えばそう思わない	0%									
D そう思わない	0%									
保 護 者										
<p>学校は、避難訓練、交通安全教室、登下校指導を行い、児童の安全確保に努めている。</p> <table border="1"> <caption>保護者の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う。</td> <td>73.1%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う。</td> <td>26.9%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない。</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D 思わない。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う。	73.1%	B どちらかと言えばそう思う。	26.9%	C どちらかと言えばそう思わない。	0%	D 思わない。	0%
回答	割合									
A そう思う。	73.1%									
B どちらかと言えばそう思う。	26.9%									
C どちらかと言えばそう思わない。	0%									
D 思わない。	0%									
教 職 員										
<p>私は、安全点検や避難訓練、交通安全教室、登下校指導・校内でのくらし・運動場での遊び方指導を通して児童の安全に努めている。</p> <table border="1"> <caption>教職員の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	80%	B どちらかと言えばそう思う	20%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%
回答	割合									
A そう思う	80%									
B どちらかと言えばそう思う	20%									
C どちらかと言えばそう思わない	0%									
D そう思わない	0%									
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童・保護者ともに高い評価が得られ、安全に対する意識と学校の取組が浸透していると考えられます。一方で、ヒヤリハット事案が発生している現状もあります。学校は常に安心・安全である場でなければなりません。今後も、訓練や指導を継続し、未然防止と危機対応力の向上に努めていきます。</p>										

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 自己肯定感と教師の関わり

児 童
<p>先生は、わたしのよいところを認め、ほめたりはげましたりしてくれる。</p> <p>● A そう思う ● B どちらかと言えばそう思う ● C どちらかと言えばそう思わない ● D そう思わない</p>
保 護 者
<p>先生は、子どもの良さを認め、励ましてくれる。</p> <p>● A そう思う。 ● B どちらかと言えばそう思う。 ● C どちらかと言えばそう思わない。 ● D 思わない。</p>
教 職 員
<p>私は、子どものよさを認め、励まし、伸ばそうとしている。</p> <p>● A そう思う ● B どちらかと言えばそう思う ● C どちらかと言えばそう思わない ● D そう思わない</p>
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童・保護者ともに高い評価が得られ、昨年度より5ポイント向上しています。全教職員が全校児童に関わることができる小規模校の利点を生かし、一人一人のよさを認め励ます指導が浸透しているように感じます。今後も、温かな関わりを大切に、自己肯定感の向上を図っていきます。</p>

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 学習理解度と学習への主体性

児 童
<p>わたしは、学校の勉強がわかる。</p> <p>A pie chart showing the distribution of responses from children. The largest slice is blue (A) at 48.4%, followed by red (B) at 40.7%, yellow (C) at 8.8%, and green (D) at 1.1%.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
保 護 者
<p>お子さんは、授業内容を理解している。</p> <p>A pie chart showing the distribution of responses from guardians. The chart is split 50/50 between blue (A) and red (B).</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う。</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う。</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない。</li> <li>● D 思わない。</li> </ul>
教 職 員
<p>児童は、進んで学習に参加し、理解している。</p> <p>A pie chart showing the distribution of responses from teachers. The largest slice is red (B) at 60%, and the blue slice (A) is 40%.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童の高い肯定的回答から、学習内容の理解が概ね図られていると考えられます。保護者の評価も高く、指導への信頼がうかがえます。一方で、理解に不安を感じる児童もいることから、個に応じた支援や振り返りを充実させ、学ぶ喜びを実感できる授業づくりを進めていきます。</p>

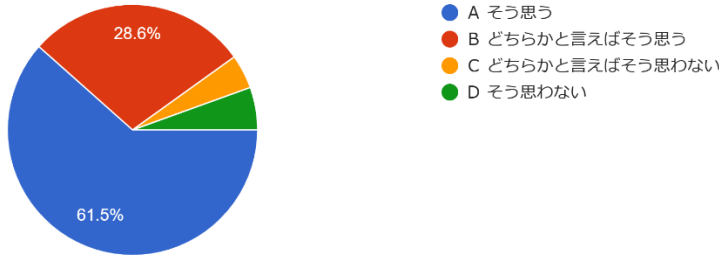
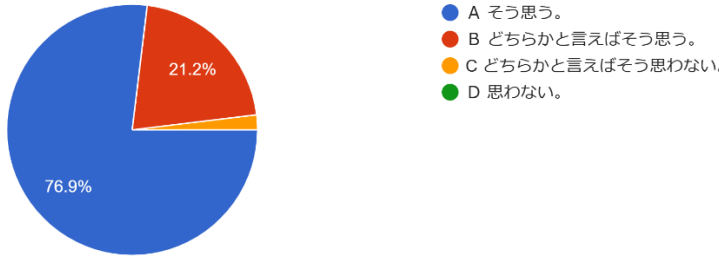
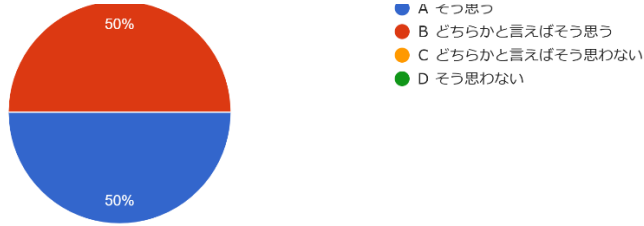
## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 言語活動・話し合いを通じた学び

児 童										
<p>わたしは「一人学び」「話し合い活動」などの学習活動を頑張っている。</p>  <table border="1"> <caption>児童の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>50.5%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>39.6%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>8.8%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>1.1%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	50.5%	B どちらかと言えばそう思う	39.6%	C どちらかと言えばそう思わない	8.8%	D そう思わない	1.1%
回答	割合									
A そう思う	50.5%									
B どちらかと言えばそう思う	39.6%									
C どちらかと言えばそう思わない	8.8%									
D そう思わない	1.1%									
保 護 者										
<p>学校は、読む・書く・話す活動を大切にし、コミュニケーション力を育てようとしている。</p>  <table border="1"> <caption>保護者の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う。</td> <td>67.3%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う。</td> <td>32.7%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない。</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D 思わない。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う。	67.3%	B どちらかと言えばそう思う。	32.7%	C どちらかと言えばそう思わない。	0%	D 思わない。	0%
回答	割合									
A そう思う。	67.3%									
B どちらかと言えばそう思う。	32.7%									
C どちらかと言えばそう思わない。	0%									
D 思わない。	0%									
教 職 員										
<p>私は「一人学び」や「話し合い活動」など言語活動を大切にし、表現する力（コミュニケーション力）を育てようとしている。</p>  <table border="1"> <caption>教職員の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>60%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	60%	B どちらかと言えばそう思う	40%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%
回答	割合									
A そう思う	60%									
B どちらかと言えばそう思う	40%									
C どちらかと言えばそう思わない	0%									
D そう思わない	0%									
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童の高い肯定的回答から、主体的に学習に取り組む姿勢が育っていると考えられます。保護者からも本校の取組が高く評価されていると思います。今後は、一人学びと対話的活動をさらに充実させ、現代社会をたくましく未来を生き抜くために必要な実践的コミュニケーション力の育成を図っていきます。</p>										

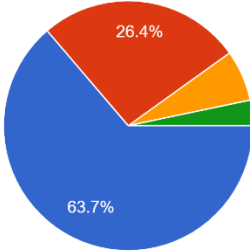
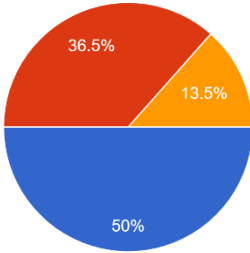
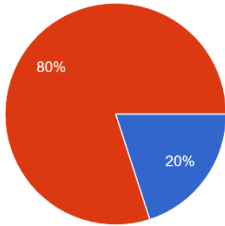
## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### ICTを活用した授業

見 童										
<p>わたしにとって、ICT機器を使った授業は分かりやすい。</p>  <table border="1"> <caption>児童の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う</td> <td>61.5%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う</td> <td>28.6%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない</td> <td>3.1%</td> </tr> <tr> <td>D そう思わない</td> <td>6.8%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う	61.5%	B どちらかと言えばそう思う	28.6%	C どちらかと言えばそう思わない	3.1%	D そう思わない	6.8%
回答	割合									
A そう思う	61.5%									
B どちらかと言えばそう思う	28.6%									
C どちらかと言えばそう思わない	3.1%									
D そう思わない	6.8%									
保 護 者										
<p>保護者として、ICT 機器（コンピュータ・プロジェクターなど）を使った授業や、子育てセミナー「サイバー犯罪防止教室」は、子どもにとってよいと思う。</p>  <table border="1"> <caption>保護者の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A そう思う。</td> <td>76.9%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えばそう思う。</td> <td>21.2%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えばそう思わない。</td> <td>1.9%</td> </tr> <tr> <td>D 思わない。</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A そう思う。	76.9%	B どちらかと言えばそう思う。	21.2%	C どちらかと言えばそう思わない。	1.9%	D 思わない。	0%
回答	割合									
A そう思う。	76.9%									
B どちらかと言えばそう思う。	21.2%									
C どちらかと言えばそう思わない。	1.9%									
D 思わない。	0%									
教 職 員										
<p>私は、ICT機器（コンピュータ・プロジェクター等）を使った授業を積極的に行っている。また、子育てセミナー「サイバー犯罪防止教室」は、教育的効果があった。</p>  <table border="1"> <caption>教職員の回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 満足</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>B どちらかと言えば満足</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>C どちらかと言えば不満</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>D 不満</td> <td>0%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A 満足	50%	B どちらかと言えば満足	50%	C どちらかと言えば不満	0%	D 不満	0%
回答	割合									
A 満足	50%									
B どちらかと言えば満足	50%									
C どちらかと言えば不満	0%									
D 不満	0%									
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童の肯定的回答から、ICT を活用した授業が学習理解の支援に役立っていると考えられます。保護者の評価も高く、期待の大きさがうかがえます。今後は、ICT を目的化せず、思考を深める手段として効果的に活用し、分かりやすく質の高い授業づくりを進めていきます。</p>										

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 家庭学習の習慣化

児 童
<p>わたしは、宿題や自学などの家庭学習を自主的・計画的に行っている。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
保 護 者
<p>お子さんは、宿題や自学の家庭学習を自主的・計画的に行っている。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う。</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う。</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない。</li> <li>● D 思わない。</li> </ul>
教 職 員
<p>児童は、宿題や自学の家庭学習を自主的・計画的に行っている。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童・保護者ともに高い肯定的評価が得られ、家庭学習が概ね定着していると考えられます。一方で、保護者評価にやや差が見られることから、学習の進め方や計画の立て方について指導を工夫し、自ら学びを調整する力の育成をさらに進めていきます。</p>

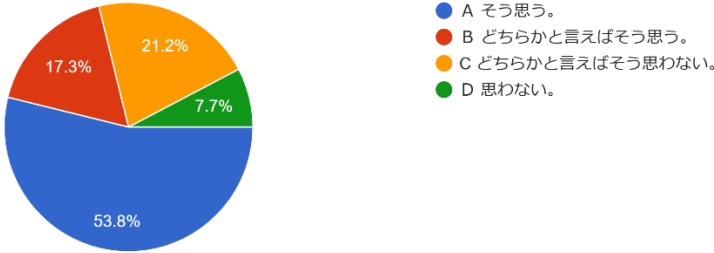
## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 読書習慣の定着

児 童
<p>わたしは、家で毎日、読書をしている。</p> <p>A pie chart with four segments: A (blue, 27.5%), B (red, 39.6%), C (orange, 18.7%), and D (green, 14.3%).</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
保 護 者
<p>お子さんは、家で毎日、読書をしている。</p> <p>A pie chart with four segments: A (blue, 25%), B (red, 19.2%), C (orange, 34.6%), and D (green, 21.2%).</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う。</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う。</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない。</li> <li>● D 思わない。</li> </ul>
教 職 員
<p>私は、児童の読書習慣を定着させるための取組を推進している。</p> <p>A pie chart with two segments: A (blue, 60%) and B (red, 40%).</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童・保護者ともに肯定的回答が他項目より低く、家庭での読書習慣の定着に課題が見られます。今後は、学校での読書活動の充実や読書の楽しさを伝える取組を進めるとともに、家庭と連携し、日常的に本に親しむ環境づくりを促していきます。</p>

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### メディア利用のきまりと生活習慣

児 童
<p>わたしは、ゲームやスマホ、動画を、1日1時間以内、大人のいるところでしている。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
保 護 者
<p>お子さんはゲームやスマートフォン、動画を1日1時間以内、大人の目の届くところでしている。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う。</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う。</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない。</li> <li>● D 思わない。</li> </ul>
教 職 員
<p>私は、ゲームやスマホ、動画等のきまり（1日1時間以内、大人の目の届くところでする）を機会ある毎に啓発している。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
<p><b>【考察】</b>            肯定的回答は一定あるものの、昨年度より3ポイント低下しており、家庭での利用状況に課題が見られます。今後は、情報モラル教育を継続するとともに、家庭と連携し、利用時間やルールの大切さについて共通理解を深め、望ましいメディアとの関わり方を育成していく必要性があります。</p>

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 規則正しい生活リズム

児 童										
<p>わたしは、就寝時刻を守っている。(1～3年生：午後9時ぐらい 4～6年生：午後9時半ぐらい)</p> <table border="1"> <caption>児童の就寝時刻遵守に関する回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (そう思う)</td> <td>45.1%</td> </tr> <tr> <td>B (どちらかと言えばそう思う)</td> <td>30.8%</td> </tr> <tr> <td>C (どちらかと言えばそう思わない)</td> <td>12.1%</td> </tr> <tr> <td>D (そう思わない)</td> <td>12.1%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A (そう思う)	45.1%	B (どちらかと言えばそう思う)	30.8%	C (どちらかと言えばそう思わない)	12.1%	D (そう思わない)	12.1%
回答	割合									
A (そう思う)	45.1%									
B (どちらかと言えばそう思う)	30.8%									
C (どちらかと言えばそう思わない)	12.1%									
D (そう思わない)	12.1%									
保 護 者										
<p>お子さんは、就寝時刻を守っている。(1～3年生：午後9時ぐらい、4～6年生：午後9時半ぐらい)</p> <table border="1"> <caption>保護者の就寝時刻遵守に関する回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (そう思う)</td> <td>55.8%</td> </tr> <tr> <td>B (どちらかと言えばそう思う)</td> <td>21.2%</td> </tr> <tr> <td>C (どちらかと言えばそう思わない)</td> <td>23.1%</td> </tr> <tr> <td>D (思わない)</td> <td>9.9%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A (そう思う)	55.8%	B (どちらかと言えばそう思う)	21.2%	C (どちらかと言えばそう思わない)	23.1%	D (思わない)	9.9%
回答	割合									
A (そう思う)	55.8%									
B (どちらかと言えばそう思う)	21.2%									
C (どちらかと言えばそう思わない)	23.1%									
D (思わない)	9.9%									
教 職 員										
<p>私は、児童の就寝時刻や起床時刻等、規則正しい生活リズムの重要性について指導している。</p> <table border="1"> <caption>教職員の指導に関する回答割合</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (そう思う)</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	A (そう思う)	100%						
回答	割合									
A (そう思う)	100%									
<p><b>【考察】</b>            肯定的回答は一定見られるものの、さらなる定着が課題です。早寝は心身の回復や集中力の向上につながり、早起き・朝ごはんと一体となって健やかな成長を支えることは周知のとおりです。今後は、生活習慣の意義を丁寧に伝え、家庭と連携して規則正しい生活リズムの定着を図っていきたいと思います。</p>										

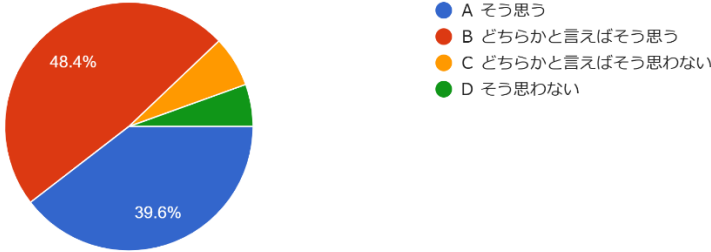
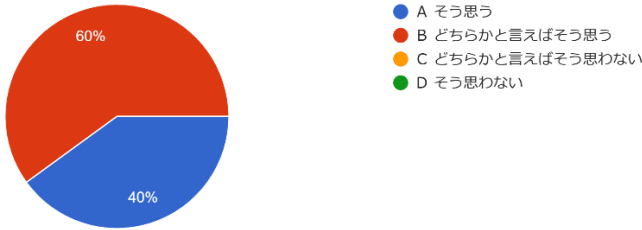
## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 学校教育活動の公開と連携

保 護 者										
<p>学校は、参観日やオープンスクールなどを実施し、教育活動を広く公開している。</p> <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>A そう思う。</td><td>78.8%</td></tr><tr><td>B どちらかと言えばそう思う。</td><td>21.2%</td></tr><tr><td>C どちらかと言えばそう思わない。</td><td>0%</td></tr><tr><td>D 思わない。</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	回答	割合	A そう思う。	78.8%	B どちらかと言えばそう思う。	21.2%	C どちらかと言えばそう思わない。	0%	D 思わない。	0%
回答	割合									
A そう思う。	78.8%									
B どちらかと言えばそう思う。	21.2%									
C どちらかと言えばそう思わない。	0%									
D 思わない。	0%									
教 職 員										
<p>私は、参観日やオープンスクール等の開催において、工夫して実施している。</p> <table border="1"><thead><tr><th>回答</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>A そう思う</td><td>70%</td></tr><tr><td>B どちらかと言えばそう思う</td><td>30%</td></tr><tr><td>C どちらかと言えばそう思わない</td><td>0%</td></tr><tr><td>D そう思わない</td><td>0%</td></tr></tbody></table>	回答	割合	A そう思う	70%	B どちらかと言えばそう思う	30%	C どちらかと言えばそう思わない	0%	D そう思わない	0%
回答	割合									
A そう思う	70%									
B どちらかと言えばそう思う	30%									
C どちらかと言えばそう思わない	0%									
D そう思わない	0%									
<p><b>【考察】</b></p> <p>保護者から高い評価が得られ、教育活動の公開が十分に図られていると考えられます。今後は、参観日等を通して「不易」と「流行」を意識した教育の姿を発信するとともに、保護者・地域のニーズを踏まえ、開かれた学校づくりを一層進めていきます。</p>										

## 中番小学校 学校評価の結果と考察

### 小中一貫教育による自立の育成

児 童
<p>わたしは、小中一貫教育が目指す「自立」に向けて、自分で考え、判断し、行動している。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
保 護 者
<p>保護者として、小中一貫教育の取組は子どもの自立・成長にとってよいと思う。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う。</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う。</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない。</li> <li>● D 思わない。</li> </ul>
教 職 員
<p>教師として、小中一貫教育の取組は子どもの自立・成長にとってよいと思う。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● A そう思う</li> <li>● B どちらかと言えばそう思う</li> <li>● C どちらかと言えばそう思わない</li> <li>● D そう思わない</li> </ul>
<p><b>【考察】</b></p> <p>児童・保護者ともに高い評価が得られ、小中一貫教育の取組が自立に一定の効果を上げていると考えられます。一方で、その目的やねらいが十分に伝わっていない面もあり、児童には改めて意義を伝える機会を、保護者には取組内容を丁寧に発信するとともに、在り方の再考を進めていきます。</p>

## 記述意見への回答

### <ご意見>

学級閉鎖の連絡を個々の学年だけでなく、全学年にスクリレで連絡してほしいです。家庭でも手洗いやうがい等で身構えることができます。

### <回答>

学級閉鎖の状況を全学年に共有することで、ご家庭でも手洗いやうがいなどの感染予防を意識しやすくなるという点につきまして、たいへん参考になる提案だと受け止めました。

今回いただいたご意見を踏まえ、今後は状況に応じて、全学年への情報共有の在り方について検討し、より分かりやすく安心につながる連絡となるよう努めてまいります。

### <ご意見>

全国的に登下校時の交通事故が多発しています。登下校時の安全について、引き続き見守りやご指導をよろしくお願いします。

### <回答>

登校時の安全確保につきましては、日頃より地域の方の見守り活動や教職員による指導を継続して行っております。今年度は熊の出没情報があった際にも、保護者の皆様への迅速な連絡や教職員による巡回など、安全確保に努めました。今後も関係機関や地域の皆様と連携しながら、児童が安心して登下校できるよう安全対策の充実に努めてまいります。